

# 湯の丸高原スポーツ交流施設エリア・バリアフリー化事業について

企画振興部 文化・スポーツ振興課

## 1 事業概要

湯の丸ヴィレッジ別館の供用開始により、屋内プール、400mトラック、食堂への往来は円滑になったものの、障害のあるアスリートの移動は以前として困難な状況であり、エリア内の面的なバリアフリー化が求められています。

このため、ユニバーサルデザインの施設づくりを目指し、誰もが安全で円滑に移動でき、安心して過ごすことができる魅力ある滞在環境の実現を図るために、敷地内の未舗装通路や段差のある動線を解消するバリアフリー化工事に取り組みます。

## 2 工事内容

- ・未舗装解消 350 m<sup>2</sup> (表層 t=40、上層 t=100、下層 t=200、凍上抑制層 t=660)
- ・段差解消スロープ設置 2か所 (延長 24m×幅 1.2m)
- ・視覚障害者誘導用ブロック (点字ブロック) の設置
- ・ゴムチップ舗装 45 m<sup>2</sup>

## 3 事業費

本事業は、公益財団法人日本財団からの助成を受けて実施していくようを計画していますが、財団からの助成を受けるためには事業主体が「公益活動団体」である必要があります。

このため、事業主体を (一社) とうみ湯の丸高原スポーツコミッションとし、次のように市から貸付金と補助金の交付を受け、令和4年度の事業採択を目指します。(財団補助率：80%)

### ○とうみ湯の丸高原スポーツコミッション会計

(単位：円)

事業費内訳	歳入	市貸付金	14,560,000
		市補助金	3,640,000
		計	18,200,000
	歳出	工事請負費	18,200,000
		直接工事費	9,177,619
		共通仮設費	1,126,000
		現場管理費	3,390,000
		一般管理費	2,851,836
		消費税	1,654,545
		計	18,200,000

※貸付金は財団からの助成金が交付された時点で市へ返済

#### 4 バリアフリー化工事個所の概要

- ・400mトラックへの動線確保
- ・ヴィレッジ別館から食堂への動線確保
- ・湯の丸高原荘から食堂への動線確保
- ・湯の丸高原ホテル東館から屋内プールへの動線確保

